

### 編集後記

第69巻2号は、二松学舎大学・九段キャンパスで2023年6月3日・4日に開催される第124回学術大会の抄録号です。76本の多彩な一般論題(誌上発表含む)の抄録が揃いました。特別講演、シンポジウムなどの特別企画も充実しており、本号を手に、本学会の初代理事長・呉秀三もその少年時代に学んだ二松学舎に、多くの会員が集うことが待たれます。対面とオンラインのハイブリッド開催ということで、実際に会場にお越しになれない方もオンラインでの参加が可能です。

コロナウイルス感染症流行の脅威が当初にくらべると軽減してきたことで、一般的にも対面での会合がだいぶ増えてきました。その一方で、流行が始まってからの三年間の経験から、オンライン会合の利点も捨てきれなくなっています。やはり直接会うこととは違うと思うことも多いのですが、オンラインであれば、遠方にいる人同士、多忙な人同士の会合の設定は比較的容易です。ちなみに当編集委員会も今のところオンラインでの開催を続けています。対面かオンラインか、この逡巡もまた、感染症流行がわれわれの社会、とくにコミュニケーションのあり方に及ぼした影響の一コマであると考えさせられます。そうしたなか、対面もオンラインも、という参加者にとってはありがたい、しかし準備・運営は大変なハイブリッド開催にご尽力いただく大会実行委員会のみなさまに感謝したいと思う次第です。

(永島 剛)